

日本薬学会北海道支部第 132 回例会

と き 平成 21 年 5 月 30 日 (土) 9:30~17:30

ところ 札幌コンベンションセンター 2F 小ホール

1~6 (9:30~10:42)

座長 西園 直純(北海道医療大・薬)

1) アシルグルクロニドの構造活性相関：オルト位及び $\alpha$ 位置換基の電子的・立体的影響  
(北海道薬大) 馬場 暁子、○吉岡 忠夫

2) Rh(I)触媒によるアレン-インとアルデヒドの分子内環化反応の開発  
(北大院・薬) ○細谷 昭仁、大西 英博、佐藤 美洋

3) Rawal ジエンを用いた触媒的不斉ヘテロ Diels-Alder 反応  
(北大院・薬) ○渡邊 雄大、鷲尾 卓哉、嶋田 修之、穴田 仁洋、橋本 俊一

4) 海綿 Plakortis sp.由来の新規アルカロイド Plakoridine C の構造  
(北大院・薬) ○石黒 悠一朗、久保田 高明、石内 勘一郎、小林 淳一

5) 制がん性プロテアソーム阻害剤 - ベラクトシンシス形異性体の構造活性相関研究  
(北大院・薬 愛知学院大・薬) ○川村 周平、板垣 香織、水野 彰、田中 基裕、佐々木 琢磨、有澤 光弘、周東 智

6) セロトニンまたは 5-ヒドロキシトリプトファンとアルデヒドを用いた環化反応  
(北海道医療大・薬) ○晴山 知拓、滑川 祐市、山田 康司、阿部 匠、石倉 稔

総説講演 1 (10:45~11:15)

座長 南保 明日香 (北大院・薬)

X線結晶構造解析法によるタンパク質-核酸相互作用の解析  
(北海道医療大学・薬) 居弥口 大介

7~10 (11:15~12:03)

座長 江川 祥子(北海道薬大)

7) サメヒレコンドロイチン硫酸由来の新規六糖の単離と構造決定

(1 北大院・生命, 2 神戸薬大, 3 チェンマイ大・タイ, 4 京産大) ○村越 早織 1, 水本 秀二 1, Kittiwat KALAYANAMITRA<sup>2,3</sup> Sarama Sathyaseelan DEEPA<sup>2</sup>, 福井 成行 4, Prachya KONGTAWELERT<sup>3</sup>, 山田 修平 1, 菅原 一幸 1,2

8) コンドロイチン硫酸のコアタンパク質への結合領域に対するマウスモノクローナル抗体の作製とそのエピトープの解析

(1 北大・生命, 2 チェンマイ大・タイ) ○赤津 ちづる 1, Duriya Fongmoon<sup>1,2</sup>, 山田 修平 1, 水本 秀二 1, Prachya Kongtawelert<sup>2</sup>, 菅原 一幸 1

9) 癌の転移における高硫酸化コンドロイチン硫酸の機能の解析

(1 北大院・生命, 2 名古屋医療センター, 3 京産大・工・生物工学) Fuchuan Li<sup>1</sup>, ○橋口 太志 1, Sengottuvelan Murugan<sup>1</sup>, 山田 修平 1  
水本 秀二 1, 小栗 佳代子 2, 岡山 實 3, 菅原 一幸 1

10) 血管内皮細胞での糖代謝中間体によるレドックス制御因子の変動

(北海道薬大) ○立浪 良介、大場 達也、高橋 恭兵、丹保 好子

支部幹事会(12:10~12:55) 102 (1F)

支部総会(13:10~13:30) 小ホール (2F)

総説講演 2 (13:30~14:00)

座長 桜井 光一 (北海道薬大)

エボラウイルスの宿主細胞への侵入機構の解明

(北大院・薬) 南保 明日香

11~15 (14:00~15:00)

座長 山田 修平 (北大院・生命)

11)  $\beta$ アミロイド蛋白質産生を調節する X11 あるいは X11-like 欠損マウスの嗅覚応答  
(1 北大院・薬、2 旭川医大)○大裕 強 1,2、鳴川 貴司 2、野口 智弘 2、神山 直也 2)、井関 健)、鈴木 利治 1、柏柳 誠 2

12) 痛みによる不快情動生成における分界条床核内神経ペプチド情報伝達の役割  
(北大院・薬)○玉野 竜太、大野 篤志、出山 諭司、井手 聡一郎、片山 貴博、山口 拓、吉岡 充弘、南 雅文

13) 臭素化難燃剤 PBDE とその代謝物によるホルモン受容体を介した内分泌攪乱作用  
(道衛研、日本薬大、広島大院医歯薬)○小島 弘幸、武内 伸治、浦丸 直人、杉原 数美、北村 繁幸

14) 酸化ストレス応答遺伝子の発現に対する DJ-1 およびその結合化合物の影響  
(1 北大院・生命、2 北大院・薬、3 北大院・農)○岡本 麻美 1、仁木 剛史 2、仁木(高橋) 加寿子 2、有賀 寛芳 2、有賀(井口) 早苗 3

15) DJ-1 とプロリン生合成酵素 PYCR1 の相互作用の解析  
(1 北大院・生命、2 北大院・薬、3 北大院・農)○梶 勇輔 1、石川 静麻 1、仁木 剛史 2、有賀 寛芳 2、有賀(井口) 早苗 3

16~20 (15:00~16:00)

座長 丹保 好子(北海道薬大)

16) HDAC3 は PP2A と相互作用し STAT3 の Ser727 のリン酸化を制御する  
(北大院薬)○イコ 澄仁、上谷 晋也、室本 竜太、関根 勇一、南保 明日香、松田 正

17) 乳癌特異的チロシンキナーゼ Brk とアダプター分子 STAP-2 の機能的相互作用の解析  
(北大院・薬) ○宮坂優人 池田収 水嶋明宏 関根勇一 室本竜太 南保 明日香 松田 正

18) 培養ラット心筋芽細胞 H9c2 における H<sub>2</sub>O<sub>2</sub> 誘導細胞周期停止と細胞肥大  
(北海道薬大)○小山 恭平、高橋 淳、桜井 光一

19) ヒト肝ミクロゾームによる estradiol 17-sulfate の水酸化代謝物の分析  
(北海道薬大)○湯浅 慎司、高梨 香織、伊東 佳美、伊藤 慎二

20) Hsp90 を分子標的とした新規 2 量阻害剤の開発研究

(北大院・薬) ○関口 博仁、市川 聡、松田 彰

総説講演 3 (16:00~16:30)

座長 武隈 洋 (北大院・薬)

ノースカロライナ大学における臨床教員の役割

(北海道薬大・薬) 山下 美妃

21~24 (16:30~17:30)

座長 小林 道也(北海道医療大・薬)

21) 小腸ペプチド輸送系に対する各種ペプチドを関与成分とする特定保健用食品の影響

(1 北海道薬大、2(株)サッポロドラッグストア)○吉田 訓子 1、阿部 なつき 1、石出 あゆみ 2、柿岡 崇文 2、渡辺 一弘 1、佐藤 重一 1

22) 難水溶性薬物の乳剤化とその消化管吸収性に及ぼす胆汁の影響

(1 北大院・生命、2 北大・薬、3 北大院・薬) ○武藤 花見 1、今井 智子 1、中山 淳司 2、鈴木 美香 1、武隈 洋 3、井関 健 3、菅原 満 3

23) テアニンの消化管吸収に関与するトランスポーター

(1 北大院・生命、2 北大院・薬) ○堀田 雄也 1、武隈 洋 2、菅原 満 2

24) マクロライド系及びケトライド系抗菌薬の小腸における吸収機構

(北海道薬大) ○林 宜亨、戸上 紘平、丁野 純男、森本 一洋

25) ニューキノロン系抗菌薬の肺組織移行性の検討

(北海道薬大) ○鈴木 宏和、戸上 紘平、丁野 純男、森本 一洋